

作成日 2025 年 10 月 8 日

(臨床研究に関するお知らせ)**社会医療法人愛仁会千船病院で胃縮小手術を受けたことのある患者さんへ**

社会医療法人愛仁会千船病院手術看護科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

腹腔鏡下胃縮小手術を受ける患者の橈骨動脈ライン固定方法の検討

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院看護部 手術看護科 毛利愛里

3. 研究の目的と意義

ICU で行っていた橈骨動脈ライン固定方法が手術室でも有効なのか明らかにします。

4. 研究の概要**(1) 対象となる患者さん**

病的肥満症の患者さんで、当院 糖尿病・減量外科にて腹腔鏡下胃縮小手術を受け橈骨動脈ラインを挿入し、術後 ICU に入室した方

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2025 年 12 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

2025 年 10 月 8 日

(4) 利用させて頂く試料・情報

電子カルテ内の情報を収集して解析します。

(5) 方法

当院 糖尿病・減量外科にて腹腔鏡下胃縮小手術を受け、術後 ICU に入室し橈骨動脈ラインを挿入した方について橈骨動脈ラインの固定方法について電子カルテから情報を収集し、固定テープについて解析をします。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

所属：社会医療法人愛仁会千船病院看護部手術看護科

担当者：毛利 愛里

住所：大阪府大阪市西淀川区福町 3-2-39

TEL：06-6471-9541 FAX：06-6474-0069

E-mail：adachi.airi@aijikai-group.com